

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた文化を通じた機運醸成策に関する関係府省庁等連絡・連携会議(第5回)

2020年東京大会に向けた 文化発信の取組

平成29年3月22日

外務省

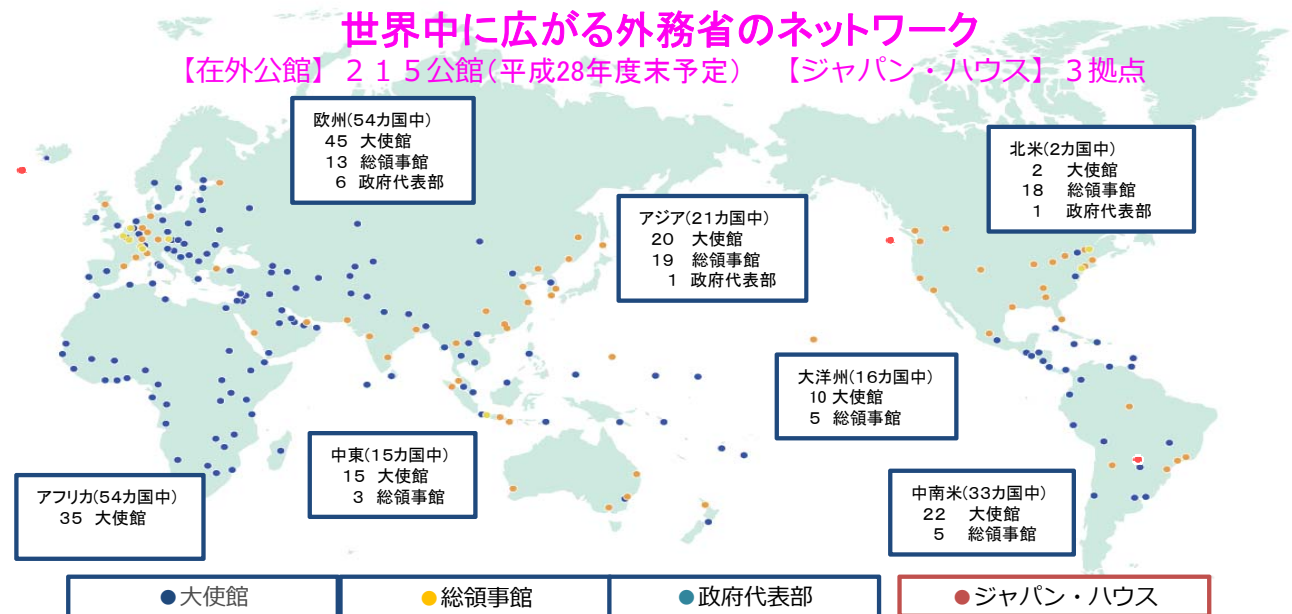
我が国の存在感の確保，対日理解の促進，親日層の形成を目的として，日本文化を発信

在外公館（全世界で215公館）

- ◆ 在外公館文化事業：平成27年度は2466件実施。平成29年度予算案は約2.6億円。
- ◆ 和食，華道，茶道等デモンストレーション，スポーツ（柔道，空手等武道デモンストレーション），日本映画上映会，邦楽演奏会，ポップカルチャー（漫画，アニメ，ファッション），日本語（作文コンクール，日本語弁論大会）等。
- ◆ 平成30年夏よりフランスで開催予定の**ジャポニスム2018**につなげていく。

ジャパン・ハウス

- ◆ 世界主要都市において「オールジャパン」で発信する拠点。
- ◆ **ロンドン，ロサンゼルス，サンパウロ**の市内一等地に開設予定。



《 beyond2020プログラムとの連携に向けた取組 》

beyond2020プログラム認証案件を「文化プログラム案件」として推進

- ① 平成29年度以降, 在外公館文化事業やジャパンハウスを活用した文化事業等を**beyond2020プログラムに申請し, 認証を得る。**
- ② 平成29年度内に**外務省がbeyond2020プログラムの認証組織**となるべく, 内閣官房オリパラ事務局との協議を開始。